

いちよしSDGs中小型株ファンド

追加型投信／国内／株式

2022年9月1日

いちよしSDGs通信 VOL.31 『SDGsで注目される企業のご紹介』

東洋炭素(東証プライム 5310)

～省エネに重要な半導体の製造工程に必要な高耐熱・高耐薬品性の製品を製造販売～

今回は東洋炭素です。同社の「るつぼ」、「ヒーター」等の製品は耐熱・耐薬品等に優れ、高温下で化学品が用いられる半導体製造工程で多用されています。省エネに重要な半導体の製造に使用され環境問題の解決に貢献しています。

■SDGsにおける課題

環境に貢献する半導体の製造には耐熱生産機器等が必要

地球環境問題の解決には、二酸化炭素の排出低減が有効とされており、その大量発生を招く資源の浪費を回避することが求められています。このために重要な役割を果たすのが半導体です。例えば、洗濯機や冷蔵庫では、半導体の一つであるインバーターと制御ICを使ってモーターやコンプレッサの回転数を細かく制御することで低消費電力を実現します。半導体は、高温下で化学薬品が用いられる環境で製造されるため、ハイベルの耐熱・耐薬品性を持つ生産機器が必要です。

■東洋炭素が提供するソリューション

半導体の原材料であるシリコンウェハは、シリコン単結晶製造装置という装置を用いて製造されます。超高温状態で化学薬品が使用される同装置の内部において、耐熱・耐薬品性に優れた同社の「るつぼ」、「ヒーター」が活躍しています。またシリコンウェハを加工する川下の工程においても、同社製品は多用されています。同社の2021.12期の業績は売上高377億円、営業利益56億円ですが、現行の中期経営計画では、最終年度の2026.12期に売上高545億円、営業利益110億円とすることを目指しています。上記の半導体関連製品群のほか、EV(電気自動車)の普及が進む中、重い電池の搭載の影響を軽減するために採用拡大が予想される軽量の自動車用カーボン製品等が牽引役を果たすと見ています。半導体製造に貢献すること等を通じて地球環境問題に対応しながら、収益レベルを向上させることを狙っています。

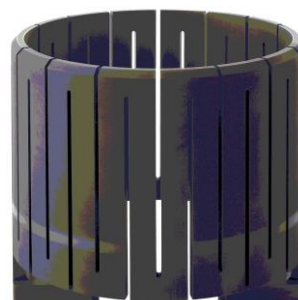
【関連する主なSDGs】



半導体製造に用いられる東洋炭素のるつぼ、ヒーター



ヒーター



(出所)東洋炭素の提供

- ※ 上記はファンドの投資対象をご理解頂くための例示を目的としたものであり、個別銘柄を推奨するものではありません。また、ファンドへの組入れを保証するものではありません。
- ※ お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。
- ※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。また、上記は当レポート発行日時点における「いちよしSDGs中小型株ファンド」の運用チームの見解であり、現在の見解とは異なることがあります。

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万円当たりで表示しています。
換金価額	換金(解約)申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
信託期間	原則として2030年8月20日まで(2020年8月21日設定)
決算日	毎年8月20日(休業日の場合は翌営業日)
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

●お客様には以下の費用をご負担いただきます。

直接的にご負担いただく費用	
購入時手数料	お申込金額(手数料・税込)に応じて以下に定める手数料率を購入金額に乘じた金額となります。 5,000万円未満 3.3%(税抜3.0%) 5,000万円以上1億円未満 2.2%(税抜2.0%) 1億円以上 1.1%(税抜1.0%) ※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。
信託財産留保額	換金時の基準価額に 0.3% の率を乘じて得た額をご負担いただきます。
間接的にご負担いただく費用	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に 年1.584%(税抜年1.44%) の率を乘じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他の 費用・手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することが出来ません。

※上記、ファンド費用の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社(以下、弊社)により作成された販売用資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。当資料に記載された意見等は予告なしに変更する場合があります。また、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

●設定・運用は

 **いちよしアセットマネジメント**

商号等：いちよしアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第426号
加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会